

広報

さくほ

2018

No.

145

10. 25



「八千穂高原 紅葉まつり」

- 主な記事 特集① おいでよ！佐久穂町子どもセンターさくほっこ……………2～3p
特集② 平成29年度 一般会計報告……………4～5p



おいでよ!

佐久穂町こどもセンター 「さくほっこ」



佐久穂町児童館（旧佐久中央小学校）は、平成30年4月から佐久穂町こどもセンター「さくほっこ」に生まれ変わりました。オープンから半年、たくさんの方にお越しいただき、毎日子どもたちの元気な声が響いています。そこで、今回は「さくほっこ」の普段の様子と利用している方の声を紹介いたします。

いつも利用させてもらっています。家では動く範囲が限られるのでこういう施設は本当に助かります！特に今年は猛暑であまり外で遊べなかったので動き回りたい年頃の息子にはとても良かったです！

スタッフの皆さんもとても話やすく気軽に相談などできるのも県外から来た私にとって本当に助かっています。
(町内の方)



冷暖房完備で快適なプレイルーム

家では物が多くてつかまり立ちの練習を思う存分やらせてあげられなかったので、クッションで囲まれた空間を便利に利用させてもらいました。離乳食の本なんか置いてあると遊ばせながら夕食の準備なんかできて良いなと思いました。

(町内 Kさん)



クッションコーナーでつかまり立ち
よいしょ♪

気軽に子どもと一緒に来ることができ、とてもいい集いの場だと思います。夕方から保育園に行っている子どもたちも来ることができるのも嬉しいです。色々なママとお話するのも楽しいですし、スタッフの方がいつも明るく声をかけてくれるとホッとします。

(町内 Nさん)

リトミックなど、子どもと体を動かしたりすることができてとても良いです。毎月の行事を楽しみにしています。

(町内の方)

まだ利用し始めたばかりなのですが、中がキレイで電子レンジもあって、楽しく遊ばせてもらっています。絵本がもう少しあると嬉しいです。

(町外の方)



★みんなで仲良くお昼ごはん☆



月に1～2回（子育てサークルで）利用させていただいています。

（部屋を）無料でお借りでき、子ども連れはプレイルームも利用できてとてもありがたいです。これからもよろしくをお願いします。（町内 子育てサークルの方）

アンケートにご協力いただいた皆様ありがとうございました。「さくほっこ」はこれからも『居心地の良い場所・交流の場所・相談の場所』として子育てをサポートし、利用者同士の出会いやつながりを応援していきます！

子育て中のお母さん、お父さん、お孫さんをみているおばあちゃん、おじいちゃんもぜひお気軽にお越しください♪

音楽に合わせて体を動かすリトミックの様子♪

～ 11月の行事～

●『さくほっこ行事』～♪さくほっこdeリトミック♪～

日 時 11月13日(火) 乳児10:00～10:45（受付 9:30～10:00）
幼児11:00～11:45（受付10:45～11:00）

場 所 こどもセンター ホール1

定 員 各10組程度 ※事前の申し込みが必要です。

申込期間 10月23日(火)～11月7日(火) 佐久穂町こどもセンター ☎86-2123

持 ち 物 水筒、必要に応じて軽食やおやつなど。音楽に合わせて体を動かします。動きやすい服装でお越しください。



●「おしゃべりルーム ひなたぼっこ」

～テーマに沿って親子あそびやおしゃべりする会～

テ ー マ 「みて、きいて、たのしもう！」

日 時 11月15日(木) 10:00～11:00

場 所 こどもセンター ホール1

定員・事前申し込みは必要ありません



●「読み聞かせ おひざでだっこ」～図書館司書による絵本の読み聞かせ～

日 時 11月20日(火)

場 所 こどもセンター プレイルーム

定員・事前申し込みは必要ありません。

♪行事の対象は就学前のお子さんとその保護者です。お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎です♪

佐久穂町こどもセンター「さくほっこ」

佐久穂町大字海瀬309番地（旧佐久中央小学校跡地）☎0267-86-2123

利用できる方 ★0～18歳の児童・生徒（就学前児童は保護者同伴、土曜日は小学生も保護者同伴）

★妊娠期を含む子育て中の保護者 ★町内で活動する子育てサークル・子育て支援団体等

開 館 日 ★月～金曜日 9:00～17:00、土曜日 9:00～13:00 ※祝祭日、年末年始などはお休みします。

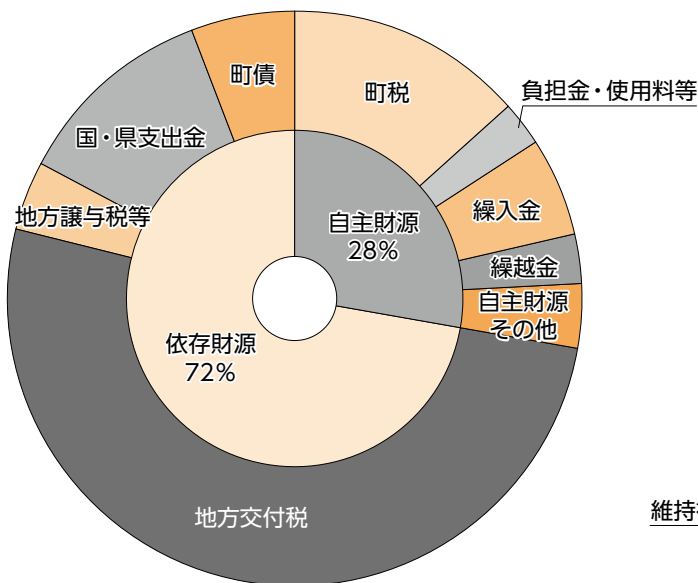
【問合せ】 佐久穂町教育委員会こども課子育て支援係 ☎86-4940

平成29年度 一般会計決算報告

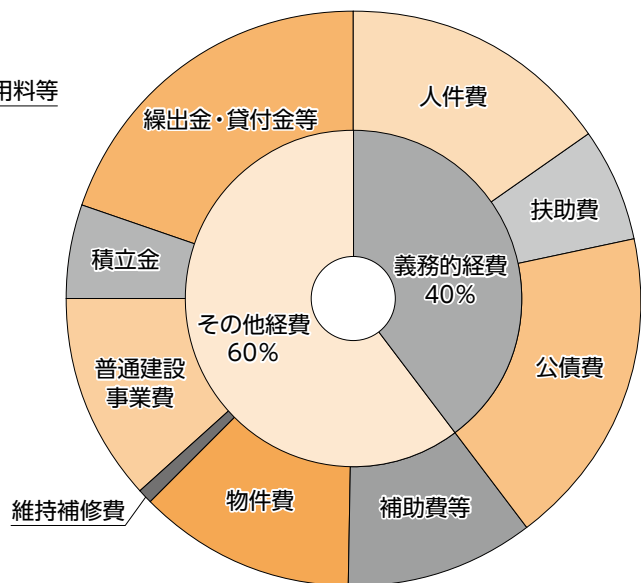
●平成29年度佐久穂町の各会計歳入歳出決算が9月定例議会で認定されました。

一般会計については、歳入歳出を差し引いた額のうち事業未完了のため翌年度へ繰り越す財源が3,973万円、減債基金への積立が1億2,600万円、残りの1億2,443万円を30年度の一般財源として繰り越しました。

歳入総額 **80億9,449万円**



歳出総額 **78億434万円**



科目名	説明	決算額
町 税	町民税、固定資産税など	10億8,611万円
負担金・使用料等	保育料、町営住宅使用料など	1億9,984万円
繰入金	町基金の取崩し収入	4億3,463万円
繰越金	前年度からの繰越金	2億2,716万円
自主財源その他	財産収入など	2億8,709万円
地方交付税	国から交付され自由に使える収入	41億1,710万円
地方譲与税等	国が国税として集め地方へ譲与するもの	3億7,461万円
国・県支出金	国・県から使い道が決められている収入	9億1,738万円
町 債	銀行等からの借り入れ	4億5,057万円

性質名	説明	決算額
人件費	職員給与など	12億821万円
扶助費	福祉医療費、児童手当など	4億9,409万円
公債費	銀行等への返済	13億9,571万円
補助費等	各種団体への補助金など	8億3,277万円
物件費	臨時職員賃金、委託料など	9億5,118万円
維持補修費	維持修繕費など	7,382万円
普通建設事業費	道路や建物の建設など	9億500万円
積立金	基金への積立て	4億595万円
繰出金・貸付金等	特別会計などへ支出する経費	15億3,761万円

●町ホームページにも決算の情報を掲載しています。

平成29年度に実施した主な事業

	主 な 事 業	事業費 (万円未満四捨五入)	事 業 内 容
総務関係	街灯LED化事業	434万円	町内の街灯202灯をLED電球に交換
	衆議院議員総選挙経費	931万円	10月22日執行の衆議院議員選挙の経費
	区活動への助成	1,337万円	町内58区へ区活動助成金の交付
	デマンド交通交付金	2,897万円	商工会運営への交付金 年間延べ利用者数20,735人
	集落点検事業	462万円	10集落で意見交換会を実施
	辺地共聴施設整備事業難視聴対策工事	3,370万円	ケーブルTV停波による難視聴地域へのアンテナ設置工事等
	固定資産基礎調査資料整備事業	832万円	宅地比準地の再評価業務
民生関係	臨時福祉給付金事業	3,628万円	臨時福祉給付金支給2,283人
	高齢者福祉施設指定管理委託	769万円	「花の里ふれあい」「こまどり」施設管理
	障がい者支援	2億6,613万円	サービス給付費、更生医療、補装具等
	障がい者施設指定管理委託	1,090万円	障がい者福祉施設「陽だまりの家」指定管理委託
	福祉医療費	5,528万円	0歳～高校生、障がい者等の一定資格者2,812人対象
	出生祝い金	315万円	第1・2子5万円、第3子以降10万円 52名対象
	学童クラブの運営	1,490万円	2箇所運営、年間延べ利用者数18,067人
	児童館の運営	908万円	旧中央小で運営、年間延べ利用者数8,282人
衛生関係	児童手当	1億4,636万円	児童手当の支給
	保育園の運営	9,251万円	栄、海瀬、八千穂の3園で運営
	福祉と健康のつどい	110万円	町内外各種団体等の協力のもと約1,000人が参加
	予防接種	2,132万円	乳幼児予防接種、インフルエンザ
	各種検診等の実施	3,139万円	集団検診898人、町民ドック573人等
農林関係	母子保健事業	923万円	妊婦健康診査助成延べ1,094人、子育てランド等の実施
	合併処理浄化槽設置	216万円	合併処理浄化槽設置補助金、6基
	一般廃棄物処理事業	1億2,276万円	ごみの収集運搬、処理業務
	農業次世代人材投資事業	1,200万円	始めて5年以内の新規青年就農者への交付金 8名
	中山間地域農業直接支払事業	2,857万円	遊休荒廃農地の発生防止等により優良農地を確保 50集落
農林関係	農作物鳥獣害防止対策	158万円	農家等による柵等設置に対する補助、資材支給
	有害鳥獣の駆除	969万円	農林業被害を防ぐため捕獲報償金 シカ920頭捕獲等
	森林造成事業	7,109万円	更新一貫施業、松くい虫対策等
	町単土地改良事業	6,569万円	農道や農業用水路等の改修工事18ヶ所
	商工会活動事業補助金	950万円	商工会活動への補助
商工関係	小規模事業者持続化補助金	61万円	国の補助制度に上乗せで実施 6件
	八千穂高原自然園・花木園	309万円	自然園来園者数12,428人、花木園来園者数1,135人
	白駒線バス運行事業	737万円	佐久平～麦草峠間 輸送人員延べ2,332人
	休養施設管理費	2,289万円	八千穂レイク、駒出池キャンプ場等の管理
	町単道路維持改良工事	6,571万円	地区要望箇所を精査、道路改良工事等18ヶ所
土木関係	辺地対策事業	2,867万円	地区要望箇所を精査 道路改良工事等4ヶ所
	高速道路推進事業	2億5,399万円	負担金、工事請負5件等
	補助橋梁維持改良事業	1,200万円	橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕
	町道の除融雪委託	1,994万円	町内業者へ除融雪業務委託 出動時間681時間
	消防ポンプ付軽積載車購入	929万円	小型動力ポンプ付軽積載車購入、2台
関消防	消防団等の経費	5,346万円	消防団活動の経費 分団数7
	スクールバス運行委託料	1,862万円	遠距離通学児童・生徒に係るスクールバス運行委託
教育関係	給食費補助金（小・中）	710万円	1食あたり100円の補助（10月から開始）
	町費講師配置事業	2,687万円	5年生から一部教科担任制実施のための講師6名配置等
	英語サポート事業（NLT派遣）	1,111万円	小中学校での英語教育推進のため、NLT2名を配置
	図書館の運営事業	1,232万円	蔵書整備、図書の購入等
	美術館の運営事業	754万円	作品展示替え、宣伝広告、施設管理
	公園の運営事業	897万円	元気が出る公園等の管理運営費 計6公園分

固定資産税 「家屋」に関するお願い

家屋の新築、増築、滅失（取壊し）をしたときは

固定資産税は、毎年1月1日が賦課期日（基準日）となっており、「家屋」についてはこの基準日に下記の「3つの条件」を満たしていれば、登記・未登記に関わらず、課税の対象となります。

そこで、平成30年中に家屋の新築、増築、滅失（取壊し）等をされた（若しくはされる）方は、年内中に住民税務課・税務係までご連絡をお願いします。

課税の対象となる「3つの条件」

1. 土地への定着性

土地に定着しており、基礎があるもの
（ブロック等の上に置いただけで、移動できる建物は対象外）

2. 外気遮断性

屋根と壁（一般的には三方以上・シャッター等含む）による独立した空間を有するもの

3. 用途性

目的とする用途（居住、作業、貯蔵等）に使用できる（工事が完了している）状態にあるもの

※車庫や物置などの簡易な構造の建物であっても、3つの条件を満たしていれば対象となることがあります。

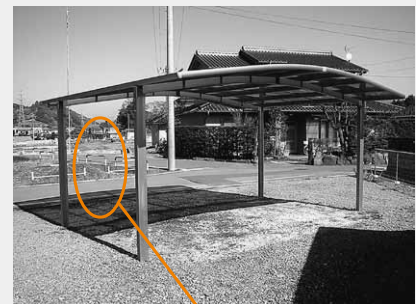
※上屋のみ（カーポートタイプ）の車庫や移動式コンテナハウスなどは、家屋の課税対象とはなりません（但し、都市計画制度に基づく確認申請が必要な場合があります）。



基礎があり固定されている倉庫は**課税対象**



ブロックの上などに置いてあり、固定していない倉庫は**課税対象外**



壁のないカーポートタイプは**課税対象外**

ご不明な点等は、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

●問い合わせ先 住民税務課 税務係 ☎86-2526(直通)

さくほのごみ事情2018

私たちの生活の中で切っても切り離せないのが“ごみ”の問題です。料理をすれば食材の切りくずが、品物を購入すればその容器包装が、その他様々なものが“ごみ”として排出されてしまいます。

長野県は、昨年に引き続きひとりあたりのごみの排出量の少なさで全国1位となりこれで3年連続の1位となります。1日あたりの量は昨年の836gから822gと確実に減らしています。佐久穂町も、一部ごみで増加もあるものの全体で見れば排出量は減少しています。これもみなさんの分別収集に対するご理解とご協力のおかげです。

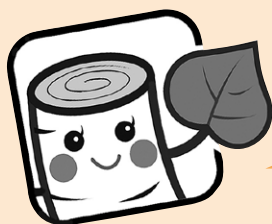


単位 t

		H25	H26	H27	H28	H29
可燃ごみ		1,768	1,695	1,700	1,634	1,642
資源ごみ	紙類	408	400	349	252	209
	金属(缶含む)	50	26	44	42	42
	ビン	69	70	68	59	65
	プラ類	134	127	123	114	121
	布	56	44	39	45	51
	小型家電	—	6	16	15	21
	陶磁器食器	—	—	—	—	1
不燃・有害ごみ		57	50	52	51	52
ごみ総合計		2,542	2,418	2,391	2,212	2,204

ごみの分別のお願い

最近、可燃ごみ中に缶やビンが分別されずに排出されるケースがみられます。現在、皆さんに分別していただいている資源ごみの数々は、リサイクル処理を経て資源として再び活用されています。しかし、可燃ごみと一緒に排出されると分別作業によるリサイクルコストの増加だけでなく、処理コストの増加にも繋がってしまいます。また、適切な分別がされていないとリサイクル品の品質低下だけでなく、リサイクルが不可能になってしまいます。逆に排出時点で適切な分別・収集を行われることでリサイクルコストを下げ、品質の高い品物にすることが出来ます。限りある資源の有効活用のために適切な分別収集にご協力ください。



しらかばちゃんのごみ出しワンポイント

可燃ごみに“生ごみ”を入れる時には水切りをしてみよう！
重さはもちろん、“生ごみ”特有の臭いの発生も抑えられるよ。

踏み出す一歩 ～運動習慣を身につけよう～

シリーズ化第八弾

運動習慣を身につけるきっかけづくりとして、運動の効果や実践するための方法などをシリーズでご紹介しています。チャレンジデーの復習としてチャレンジ体操を紹介します。今回は座りながら行う足踏みです。簡単に行える体操ですので是非チャレンジしてみてください！



座りながら行う足踏み

1. 効果

- 心肺機能の向上
- 新陳代謝の促進
- 便秘解消
- 股関節周辺の筋力向上

2. やり方・ポイント

- ①リズムよく大きく腕・足を動かしましょう。(図1)
- ②足をつくときはしっかりと踵からつきましょう。(図2)
- ③手と足は交互に振りましょう。(図3)
- ④自分の体力に合わせて1回に1分～3分間足踏みをしましょう。
(1日に何度かに分けて10分～30分行えると理想的です。)
- ⑤少し息がきれる程度で運動を行うと効果的です。



図1



図2



図3



3. 注意点

- 痛みがある場合は無理をせず、痛みの出ない範囲で行うか運動を中止しましょう。
- まずは1分程度から始め、自分のできる範囲で徐々に時間を増やしましょう。

佐久穂町立千曲病院 リハビリテーション科

挑戦する部活

第7回 バレー部

佐久穂中学校の体育館で、ひときわ大きな声で練習に励むバレー部。

男子部は8年生4人、7年生5人合計9名で活動している。小学校1年生からバレーを続けている男子バレー部キャプテンの井出康平さん。男子バレー部は、サーブがいいが、レシーブに課題があると井出さんは考えている。レシーブを含めた守備力を向上させることで、11月に行われる新人戦で県大会、さらにその先の北信越大会に出るのが目標である。

女子部は8年生が3人、7年生が4人。強みはレシーブだが、スパイカーが2名しかない（本来は4名必要）ので、攻撃面で不安を残す女子バレー部。攻撃面では工夫を重ねていかないとその2人に負担がかかってしまう。目標は県大会出場だ。女子バレー部を率いるキャプテンの田中凜さんは力強く話してくれた。

部員全員が楽しそうに練習する男女バレー部。共に目標を達成してほしい。



第1回

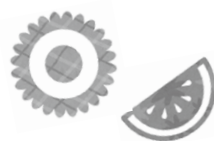
ほいくえんだより

問合せ 八千穂保育園
☎0267-88-2252

ゆったりとした時間と、自然の中で育つ子ども達

八千穂保育園は、長野県の推奨する「信州やまほいく」「普及型」に認定され、日々自然に親しむ保育、地域の皆さんと交流する保育を行っています。今は、庭に「ウスバキトンボ」や「オニヤンマ」が飛び交い、子ども達は登園すると虫取り網を持って追いかけています。トンボは園わきの側溝から生まれ、庭の木で羽化するので、抜け殻も見つけ大喜びです。裏には権現山があり、トトロの森のように、四季折々の景色の変化を間近に見ることができます。山へも散歩に出かけ、木の実を拾ったり、花を摘んだり、探検ごっこをしたり自由に遊んでいます。この頃は、「プルーン採りにおいで」とお招きを受け、3歳以上児がみんなで山道を2キロ登って、プルーン狩りを楽しみました。自分で見て、感じて、考えて、体験すること

で本物の力が育っていきます。保育士は、その感動を逃さず、その子の成長につなぐ橋渡し役です。



佐久穂町の事業者を応援します！

佐久穂町で事業を行う方を応援する、制度や情報をお知らせしています。事業者の方はぜひご確認ください。

1. 佐久穂町商工業雇用促進助成金について

町内の中小企業における雇用の促進ならびに人材不足の解消の一助となるべく、従業員雇用について助成金制度を実施中です。新卒・中途採用を問わず、町外在住者の雇用についても助成します。

助成金の用途は定めませんので、従業員が抱える奨学金への補助や、採用活動の拡充などにご活用いただけます。なお、平成32年3月31日までに雇用された労働者が助成対象になります。

詳しくは役場担当係または商工会までお問い合わせください。

2. 佐久穂町創業塾受講生募集！

佐久穂町商工会主催、起業や独立に興味がある方、経営について知りたい方向けに下記日程で「創業塾」が開催されます。

5日間の集中講座と個別相談会で夢の実現を後押しします。奮ってご参加ください。

(佐久穂町創業支援事業計画内 特定創業支援事業となります。町の創業関連補助制度をご希望の方は必ず受講してください。)

日 時	日 程	時 間
	平成30年10月30日(火)	18:00～ 21:00
	平成30年11月 6日(火)	
	平成30年11月13日(火)	
	平成30年11月20日(火)	
	平成30年11月27日(火)	

■場 所：佐久穂町商工会本所

■対象者：創業に興味をお持ちの方、創業5年未満の方
※定員20名（先着順）

■受講料：無料

■講 師：中小企業診断士 井手 美由樹 氏

【専門・得意分野】

創業・経営革新支援、女性向けサービス等

■個別相談会：12月4日(火) 15:30～18:30

問合せ 佐久穂町商工会（本所・支所） ☎86-2275・88-2215 産業振興課 商工観光係 ☎0267-88-3956

information

News

出生祝金を贈呈しました

■問合せ こども課子育て支援係 ☎0267-86-4940

9月27日に7名のお子さんへ出生祝金を贈呈しました。

*平成30年5月生まれのお子さんです。



information

News

夏の健康管理合同会議を開催しました

■問合せ 健康福祉課健康づくり係・保健係 ☎0267-86-2528

8月25日に、茂来館にて、平成30年度健康管理合同会議が開催されました。この会議は、町の健康づくり事業に関わっている医療関係者や各種団体の皆さんが集まり、毎年様々なテーマについて話し合っているものです。

今年度は『食生活を振り返ろう』というテーマで開催され、およそ140名が参加しました。パネラーは食育推進委員会の出浦修身会長と千曲病院の植竹智義院長、役場の中島保健師の3名で、それぞれの立場からテーマに沿って話題を提供しました。

その後、11のグループに分かれてグループワークを行い、感じたことや実践できることなど各グループで熱心な意見交換が行われました。各グループで話し合われたことは1枚の模造紙にまとめられ、グループ代表の保健推進員さんが発表をし、参加者全員で意見の共有をしました。

最後に佐久総合病院統括院長の伊澤敏先生から総評をいただき、大変有意義な会議となりました。

総評 佐久総合病院統括院長 伊澤 敏 先生

各グループの発表に対してそれぞれ振り返りをしていただきました。その中で、伊澤先生は、グループ発表の中にあった『佐久穂町は不健康』に注目され、「今回の軸となる重要なフレーズ。昨年の合同会議での発表で衝撃を受け、初めて皆が認識した。これからは意識を変えていかなければと強く感じた重要な会議であった。」と合同会議の重要性を訴えました。

また、意識を変えるための「動機付け」という言葉を複数回使い、この「動機づけ」の重要性和難しさについて触れていました。



お知らせ

図書館だより

■問合せ 佐久穂町図書館 ☎0267-86-7020

●秋の読書週間

期 間 11月3日(土)～10日(土)

しおりづくり

11/3(土)
10:00～12:00
11/4(日)
10:00～15:00

雑誌のリサイクル市

11/3(土) 10:00～
今回は
ファッション誌
週刊誌のみです

大人の工作「消しゴムはんこ」

来年の干支の「はんこ」を作いませんか？

11/8(木) 13:30～15:30 (申込制)

★詳しくは館内チラシでご確認下さい。

◎ポイントカードがリニューアルしました！

詳しくは図書館にてご確認ください。

●とちの実おはなし会

日 時 11月10日(土) 15:00～16:00

場 所 図書館多目的室

内 容 絵本の読み聞かせ ほか

●読書推進ミニ講座

日 時 11月17日(土) 14:00～

場 所 イベントギャラリー

内 容 信州が生んだ先人の業績から学ぶ
「沢柳政太郎と長田新」

[広告欄]

無料相談 相続・遺言、農地など

〈毎月第2・4木曜日を予定、変更も有り〉

11月9日(金)・22日(木) 10:00～12:00

会場：茂来館2階小会議 ※ご予約の方優先

一般社団法人 全国相続協会相続支援センター会員
行政書士 竹内 達朗

☎0267-86-3717 FAX86-3727

information

お知らせ

～子どもを虐待から守るために～ 11月は児童虐待防止推進月間です

■問合せ 佐久児童相談所 ☎0267-67-3437 こども課子育て支援係 ☎0267-86-4940

■あなたにできること

- 虐待と思われる事実を知った時には通報してください。
- 子育て中の親子に、やさしいまなざしをお願いします。
- 子育てに悩んでいる人は、ひとりで抱え込まずに相談してください。



■児童虐待とは

身体的虐待 殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など

性的虐待 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待 言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう (DV) など

■下記に該当しましたら、児童相談所や町の相談窓口にご連絡ください。

- 虐待を受けたと思われる子どもがいたら
- ご自身が出産や子育てに悩んだら
- 子育てに悩む親がいたら

※連絡は匿名でも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



■その他の相談窓口

児童相談所全国共通 3桁ダイヤル

☎189 (いちはやく)

長野県児童虐待・DV24時間ホットライン

☎026-219-2413

お知らせ

雁明ニュータウン 宅地情報

■問合せ 建設課管理係 ☎0267-88-2527

中部横断自動車道の開通で、佐久平や上信越自動車道へのアクセスがますます便利になった「雁明ニュータウン」宅地をおすすめしています。

この4月から新たに制度ができた「住宅用地取得・住宅新築助成金」(*1) をお使いいただくと、最大で200万円が町から助成されます。

また、雁明ニュータウン宅地を第三者にあっせんしていただいてご成約となった場合には、30万円の報奨金を町からお支払します (*2)。

佐久穂ICから車で約2分の好立地「雁明ニュータウン」をぜひご検討ください！

(*1) 佐久穂町に定住のために住宅用地を取得する方や、町内建築業者により住宅を新築する方に対する助成金です。

(*2) 売買契約締結後、土地代金納入を確認した後の報奨金お支払となります。ご自身の配偶者や三親等以内の扶養親族へのあっせんはお支払の対象となりません。

■販売区画価格表 坪単価 64~78千円

No.	面積 (m ²)	販売価格 (円)
7	396.23	8,507,000
15	396.28	8,508,000
16	396.72	8,518,000
17	399.42	8,576,000
19	383.68	9,062,000
20	388.41	9,173,000
21	383.59	9,059,000
34	351.92	6,800,000
35	354.65	6,853,000
40	376.53	8,084,000
43	390.95	9,233,000
55	382.00	9,022,000
56	381.77	9,016,000



information

お知らせ

年金手続きの予約相談について

■問合せ 小諸年金事務所 ☎0267-22-1082 住民税務課国保年金係 ☎0267-86-2527

日頃より、公的年金事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、小諸年金事務所では、予約相談を実施し、お客様のお待ち時間の解消やお客様のニーズを踏まえた年金相談など、より丁寧かつ効率的な対応に努めております。

現在、市町村窓口でのポスター掲示やチラシの配布等、皆様のご協力により約7割のお客様が予約相談を利用されているところではありますが、当日予約の割合が高く、これまで以上に丁寧かつ効率的な年金相談の実施に努めるべく、年金予約相談をお願いいたします。

予約申込方法・予約時間帯

- ◆窓口にお越しいただく際は前日までに必ずご予約をお願いします。
- ◆ご予約は、相談希望日1ヶ月前から前日までの間、お電話又は年金相談窓口で受付しています。
- ◆ご予約の際には、相談者及び配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容等について確認させていただきます。

・小諸年金事務所

電話番号 0267-22-1082

・予約受付専用ダイヤル

電話番号 0570-05-4890

(電話受付時間 8:30~17:15)

- ◆休業日は、土曜、日曜、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）となります。

お知らせ

高齢者支援学習会について

■問合せ 高齢者支援委員会 事務局：佐久穂町地域包括支援センター ☎0267-86-1550

高齢期の皆さんに是非参加していただきたい、講演会です。

食べることと出すことは元気の基本。

胃腸のあれこれを聞いて、日頃の健康管理に役立てていきましょう。

お仲間やご家族とお誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。

■開催日：11月29日(木)

■時 間：13:30~15:00

■場 所：茂来館 中会議室

■参加費：無料

■内 容：

「高齢期を元気で過ごすために～胃腸の話～」

講師：千曲病院 植竹智義院長



【高齢者支援委員会の取り組みについて】

高齢者支援委員会は高齢者支援に関する施設や事業所・団体が中心となり高齢者や認知症支援について活動しています。主な活動内容を紹介します。

●認知症サポーター養成講座

認知症について地域に暮らす皆様が知っておくことが大切です。毎年、佐久穂小中学校でも5年生8年生を対象に講座を開催しています。

講座は随時開催していきますので、地区や各種団体の皆様もお気軽にお問合せ下さい。

●介護関係者学習会

働く人たちの健康管理も大切です。今年は「睡眠」について学習する予定です。

●介護者のつどい

「介護をしている家族」という同じ立場で語り合える場として、年5回開催しています。

information

おしらせ

平成30年分 青色申告決算等説明会のお知らせ

■問合せ 佐久税務署 個人課税第一部門 ☎0267-67-3462

税務署では、青色申告をされている個人の方を対象に、青色決算書の作成方法や作成に当たっての注意点などについて、説明会を次のとおり開催します。説明会で使用する資料は、当日会場で配布し、講師は税務署職員（又は税務署が依頼した税理士）が行います。

なお、会場の所在地などは、関東信越国税局のホームページにも掲載されますので、併せてご覧ください。

1. 営業・不動産所得関係

開催月日	時 間	会 場	対象地区
12月 3日(月)	14時～16時	佐久市佐久平交流センター	佐久市(佐久地域)
12月 4日(火)	14時～16時	小諸市文化センター第一講義室	小諸市・御代田町
12月 5日(水)	14時～16時	佐久穂町商工会本所	佐久穂町
12月 6日(木)	14時～16時	臼田町商工会館	佐久市(臼田地区)
12月 7日(金)	14時～16時	川上村商工会館	川上村・南牧村
12月10日(月)	14時～16時	小海町役場2階大会議室	小海町・南相木村・北相木村
12月11日(火)	14時～16時	軽井沢町商工会館	軽井沢町
12月12日(水)	14時～16時	立科町商工会館	佐久市(望月・浅科地区)・立科町

2. 農業所得関係

開催月日	時 間	会 場	対象地区
12月3日(月)	10時～12時	佐久市佐久平交流センター	全市町村

※各会場とも、駐車場のスペースに限りがあります。対象地区以外の会場へもご出席いただけます。

おしらせ

平成30年分 年末調整説明会のお知らせ

■問合せ 佐久税務署 法人課税第一部門 ☎0267-67-3464

給与所得者に係る年末調整説明会を下記の日程により開催します。

なお、説明会では「年末調整のしかた」及び「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」などのパンフレットを用いて説明しますので、ご出席の際にはお持ちいただきますようお願いいたします。

また、年末調整関係用紙及び法定調書の用紙が不足する場合には、説明会会場でお渡しいたしますので、会場受付にて担当にお申し付けください。

開催日	開催時間	開催場所
11月13日(火)	10:00～12:00	佐久市佐久平交流センター（大ホール） 佐久市佐久平駅南4-1
11月13日(火)	14:00～16:00	
11月14日(水)	14:00～16:00	佐久市コスモホール（大ホール） 佐久市下小田切124-1

※上記のいずれかの会場にご出席ください。

※上記の会場では、年末調整説明会の前に消費税の軽減税率制度等の説明会も併せて開催しておりますので、是非ご参加ください。

11月13日(火) 9:30～10:00、13:00～14:00

11月14日(水) 13:00～14:00

(注)用紙は従来通り税務署の窓口でもお受け取りいただけますが、一部の用紙については、国税庁のホームページから各種用紙のダウンロードやコピーにより使用できますので、是非ご利用ください。

information

News

佐久穂町立千曲病院 医師のご紹介

■問合せ 佐久穂町立千曲病院 ☎0267-86-2360

8月から整形外科に新しい医師が来られました。

- 担当科 整形外科 診療部長
- 氏名 小橋芳浩 (こはし よしひろ)
- 生年月日 昭和35年9月生まれ 58歳
- 出身地 福岡県
 - 日本整形外科学会 専門医
 - 日本整形外科学会 スポーツ医
 - 日本脊椎脊髄学会 専門医



■小橋先生へインタビュー

①佐久穂町の印象・感想

佐久穂町は、その真ん中を千曲川が流れます。千曲川は甲武信ヶ岳に源を発し、信濃川となって新潟県を通り、日本海に至る214kmの日本最長河川です。この千曲川の恩恵とともに、佐久穂の町はあるように思います。島崎藤村が愛した清らかな流れのようにゆったりとした町といった印象です。

②千曲病院で働き始めての感想

医師の平均年齢が高いこと、しかし非常に精力的に仕事をされていると感じました。

③住民の皆様へのごあいさつ

整形外科常勤医として、精一杯住民の皆様の健康の支えになれるようにがんばります。

おしらせ

百歳 長寿お祝い

■問合せ 健康福祉課高齢者係 ☎0267-86-2528

敬老の日記念行事として、今年度100歳を迎えられる町内在住の高齢者を佐々木勝町長と高齢者クラブ連合会の中村勝一会長が訪問し、「内閣総理大臣」「長野県知事」「長野県老人クラブ連合会」「佐久穂町」からの祝状と記念品を贈呈、長寿をお祝いしました。

これからも、体に気をつけてご長寿を重ね、お健やかにお過ごしください。



【 柳町1 高見澤 以栄 様 】



【 宮前 井出 今 様 】

information

お知らせ

ひきこもり家族教室の開催について

■問合せ 佐久保健福祉事務所 ☎0267-63-3164
健康づくり支援課 保健師（直通）

大切なご家族がひきこもってしまったとき、どう声をかけてよいのか、どんなふうに接したらいいのか悩んでしまいます。

同じ悩みを抱える家族同士で語り合い、関わり方を考える機会となる教室が行われます。

開催日 第2回目 11月2日(金)

時 間 14:00～16:00（受付13:30から）

場 所 佐久合同庁舎 4階 404号会議室

対象者 ひきこもり（義務教育修了以上の方）でお悩みのご家族

内 容 佐久総合病院 心理士 大島直美氏による講話、家族交流・情報交換会

参加費 無料

申込み 前日までに佐久保健福祉事務所健康づくり支援課へ電話でお申込みください。

お知らせ

佐久あすなろの会（佐久地域自死遺族交流会）の開催について

■問合せ 佐久保健福祉事務所 ☎0267-63-3164
健康づくり支援課 保健師（直通）

ご家族が自死で亡くなると、残された人は孤独になりがちです。佐久あすなろの会は、同じ体験をされた方々と安心して気持ちを語り、わかちあう場です。

日時 平成30年11月6日(火)

13:30～15:30

会場 佐久市内

（皆様に安心してご参加いただくため、申込まれた方の方に詳しくご案内します）

内容

1. 受付
2. 会のルールの説明（会でのことは他では話さない・話したくない時は話さなくてもよい等）
3. 自己紹介
4. 分かち合い
5. 参加しての感想等

費用 100円（お茶代等）

参加対象者

ご家族（親、子ども、配偶者、兄弟姉妹）を自死で亡くされた方とさせていただき、その他の方の参加はお断りします。

お知らせ

集団健康診査について

■問合せ 健康福祉課健康づくり係 ☎0267-86-2528

11月20日(火)から12月7日(金)までの期間、集団健康診査が行われます。

くわしい日程は、健診カレンダーをご確認ください。

集団健康診査へ申し込まれた皆さんには、健診日・受付時間の個別通知と問診票を事前にお届けします。

まだ申し込み可能です！！新たに申込みをされる方・健診日時の変更希望がある方は、必ず事前に健康づくり係までご連絡ください。

会 場：佐久穂町生涯学習館（茂来館）

料 金：1,000円（基本額 ※）

※ただし、加入保険によって特定健診料の一部負担金が追加になることがあります。

対象者：18歳以上の住民（平成30年4月から31年3月にかけて、町のドック・施設健診を受診される方、主治医から不要と言われた方は対象外となります。）



information

お知らせ

県民手話講座（入門編）の開催について

■問合せ 佐久保健福祉事務所福祉課
☎0267-63-3143

長野県手話言語条例が平成28年3月に施行されました。この条例は誰もが手話に親しみ手話に対する理解を深め、手話が広く日常生活で利用される長野県を目指すものです。

この条例を踏まえ、手話に対する理解を深めていただくため、県民手話講座（入門編）を次のとおり開催します。

手話の歴史や簡単な日常会話に関する手話を学ぶことができる絶好の機会です。手話に興味のある大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

■入門編

日 時 平成30年11月16(金)
14:00～16:00

場 所 佐久穂町生涯学習館「茂来館」

参 加 費 無料

申込方法 平成30年11月14(水)午後5時までにお電話またはEメールにより佐久保健福祉事務所福祉課へお申し込みください。

申 込 先

佐久保健福祉事務所福祉課

☎0267-63-3143

E-mail : sakuhofukushi@pref.nagano.lg.jp

お知らせ

精神保健福祉相談について

■問合せ 佐久保健福祉事務所 ☎0267-63-3164
健康づくり支援課 保健師（直通）

ストレス社会と言われる中で、こころに疲れがたまっている方が増えています。精神的に緊張してしまったり、理由もないのに不安になったり、眠れなかったり、そんな悩みはありませんか？

こころの病気や依存症、認知症などでお悩みの方の相談を行っています。

1. 日程 平成30年11月9日(金)

13:30～

2. 場所 佐久保健福祉事務所（佐久市跡部65-1）

3. 相談担当者 精神科医・保健師

4. その他

- ・相談は予約制です。佐久保健福祉事務所へ、必ず、事前に申込みをお願いします。
- ・相談は無料です。
- ・相談内容等、秘密は厳守します。
- ・ご家族のみの相談もお受けしています。
- ・市町村や医療機関等にご相談されている場合は、申込み時にお申し出ください。

お知らせ

成人の風しん予防接種の助成について

■問合せ 健康福祉課保健係 ☎0267-86-2528

風しんは、免疫のない妊娠初期の女性が感染すると胎児にも感染し、先天性風しん症候群（心疾患、難聴、白内障など）といわれる障害を引き起こす可能性があります。

町では、右記のように予防接種費用の助成を行っています。特に、平成2年4月2日より前に出生された方は、風しんの予防接種を1回しかしていないか、接種をしていない可能性がありますので、接種をご検討ください。

対 象：20歳以上～50歳未満

（年齢基準日 H31.3.31）

助成額：3,000円を上限（1回限り）

方 法：下記のものを持って、健康福祉課の窓口にお越しください

※持ち物

- ・予防接種を受けたことがわかる証明書
- ・予防接種の費用がわかる領収書
- ・印鑑
- ・口座のわかるもの

information

おしらせ

南佐久地域就職相談会の開催

■問合せ 佐久公共職業安定所（ハローワーク佐久）
☎0267-62-8609

南佐久郡内に就業場所がある事業所が参加する就職相談会を開催します。会場ではハローワークによる出張相談も行います。

■日時：
平成30年11月16日(金)
13:00～15:30（12:30～受付）

■場所：
小海町生涯学習センター
北牧楽集館 1F 多目的ホール

■参加事業所
南佐久郡内に就業場所がある事業所、6社程度参加予定
※参加事業所はハローワーク佐久にお問合せください。

始めてハローワークを利用する方、募集事業所と直接就職に関する相談ができる貴重な機会になりますので、お気軽にご参加ください。

おしらせ

野焼きによる家庭ごみの焼却について

■問合せ 住民税務課生活環境係
☎0267-86-2552

家庭ごみの野外での焼却（野焼き）は一部の例外を除いて法律により禁止されています。

また、これからの季節は空気も乾燥し短時間で延焼が広がり山火事等大きな災害につながりかねません。

家庭ごみは、収集カレンダーに従い分別のうえ収集ステーションへ出してください。

おしらせ

ゆめゆり展のお知らせ

■問合せ 小諸養護学校 ゆめゆりの丘分教室
☎0267-86-2125

11月10日(土)～18日(日)までの9日間、茂来館1階において「ゆめゆり展」をおこないます。「ゆめゆり展」は佐久穂小中学校内にある小諸養護学校ゆめゆりの丘分教室の小学部、中学部の児童・生徒12名による作品展です。普段の学習の様子についての紹介もおこなっています。子どもたちの豊かな感性に触れていただきたいと思います。皆様のお越しをお待ちしております。



おしらせ

【保育料】未婚のひとり親の方へ寡婦(夫)控除のみなし適用の実施について

■問合せ こども課保育園係 ☎0267-86-4940

町では保育料の算定にあたり、税法上の寡婦(夫)控除が適用されない婚姻歴の無い(未婚)ひとり親に対し、寡婦(夫)控除のみなし適用を実施し、税法上の寡婦(夫)控除が受けられる方と同等の負担額(保育料)にします。

適用を受けるためには申請が必要となりますので、詳しくは町のホームページをご覧ください。どうか、こども課保育園係までお問い合わせください。

地域おこし協力隊員コラム

就職活動中にどんな事があれば地元へ就職するか



隊員 常田 圭一郎

こんにちは。地域おこし協力隊の常田です。

2017年7月から着任し、空き家対策と移住促進を推進すると共に、空き家のリノベーションと宿泊施設としての空き家活用を実施しています。

このコラムでは、10年前の就職活動で、佐久市出身の私が、地元への就職も少し悩みながらも、結局都内の企業に就職した経験を活かし、当時の心境を思い起こして「どうなれば地元へ就職したか。」を書いてみようと思います。

当時、大学3年生だった私は、にわかにざわつく周囲を見て焦りと不安を感じていました。大学構内で開かれた就職活動説明会に参加し、言われるがままに大手就活サイトに登録して情報収集をしました。

IT系か金融系で、長野県か都内に就職しようと考えていましたが、ネットから目に飛び込んでくるのは、情報量と写真の多い都内のキラキラした企業ばかりでした。

業界調査、自己分析と「こうあるべき」を真に受けて、あくせくして内定を求めている気がします。自分がどの会社に入ることができるかを優先してしまい、もう少し長期的にみて達成したい事柄や、なっていたい人物像を考えていませんでした。

今になって思えば、「長期的なキャリアプランを一緒に考えてくれて、地元企業の事も都内で生活していく事もよく知っている社会人」に出会えていたら、進む道は変わっていたのかなと思います。

「そんな社会人いないわ!」と思うかもしれませんが、例えば地元の企業情報を知るには、各県にはジョブカフェという若者就職支援センターがあります。

長野県は松本市と長野市に相談室があるほか、各市でミニジョブカフェを開催しています。私が訪れた群馬県のジョブカフェでは、履歴書の書き方や面接練習ができたり、ネットでは入手しづらい地元企業の情報が集まっていました。本番の面接会場では得難い社会人目線の指摘が得られる事に加え、一緒に悩んでくれる社会人の存在は心強かったと覚えています。就職活動終盤でなければ群馬県の企業にエントリーしていたかもしれません。

大人の意見は聞きたいけれど、親の言う事は聞きたくない（私がそうでした）微妙な時期です。

少しでも地元へ帰る意識があるなら、ジョブカフェを手始めに、今働いている社会人から生の情報収集するのが良いと思います。

次回書く機会があれば「地元への転職動機について」を書きます。



さわめびと

発掘!

結成25年になる「佐久室内オーケストラ」の中心メンバーとして活動続けるヴァイオリニスト。



新津 裕子 さん

1970年小海町生まれ。4歳でヴァイオリンのレッスンを始め、高校卒業まで通う。短大卒業後、地元の銀行に就職。社会人2年目に「佐久室内オーケストラ」に参加。7年ほど前から「音楽室内合奏団」にも加わり、現在二つのオーケストラに所属。佐久穂町には94年、結婚を機に移住。現在は、佐久市内にある公的機関に勤めながら音楽活動を続けている。大学と短大に通う2人の娘さんがいるが、今はご主人と2人暮らし。

「練習で一〇〇%弾けても、本番では六〇%くらいしか出来ないなので、練習で一三〇%までできればいいというのが私の理想。練習は裏切らないですから」

佐

久室内オーケストラ（略称：佐久オケ）で主にファーストヴァイオリンを弾く新津裕子さん。今年結成二十五になる佐久オケの草創期のメンバーの一人でもある。

「練習は夜中、相撲の再放送が流れるなかでやったり（笑）。もちろん見てはいませんが。みんなとやって出来なかったところに×点をつけておいて、そこを重点的に練習するようにしています。練習？ 毎日じゃありません」

ただ、切羽詰まることもたまにあるという。
「エキストラで呼んでいただいで、曲が弾けないと、朝四時まで練習して、七時まで寝て、それから仕事という生活がひと月くらい続くこともありました」

四歳のとき、母親に連れられて、当時白田町にあった「スズキ・メソッド 坂本教室」に通い始めた。

「私の母は田園調布のそばで育ったんですけど、周囲にピアノやヴァイオリンを習う子どもがたくさんいて憧れていたらしいんです。で、いざ自分の子どもには、ピアノかヴァイオリンを習わせようと思っていたらしいです」

他に、三味線、ピアノ、油絵、お茶なども習ったが、結局、残ったのがヴァイオリンだった。といって、ヴァイオリンが好きだったわけではなかった。

「とにかく練習嫌いで、学校から帰ると母の前で妹、私の順で練習するんですけど、妹の練習中にそっと山に逃げたりしたこともありました（笑）」

最初の転機は小六のとき。先

生が替わり、レッスン内容もそれまでの「楽しいヴァイオリン」から「音を追求するヴァイオリン」に変わった。

「先生に教えられる通りにできないのが悔しくて、何度も泣きました。同じ教室の生徒もみんな泣いていたと思います」

後に二人の娘さんも同じ先生のレッスンを受けるが、二人のヴァイオリンには、いつも塩の跡が付いていたという。

「だから、私のヴァイオリンにも、涙の乾いた塩の跡が付いていたと思います（笑）」

週一回のレッスンは高校卒業まで続き、この間、ヴァイオリンも16、10、18……と、大きくなっていった。そして中学のときに買ってもらった七代目の78のヴァイオリンを、今も愛用している。

短大時代、バンド活動に熱中し、ヴァイオリンからやや遠ざかっていた裕子さんに二度目の転機が訪れる。

社会人二年目のこと。小池公夫さん（現・佐久オケ団長）と和恵さん夫妻に、「オーケストラを立ち上げたんですが、一緒にやりませんか？」と声をかけられたのだ。短大時代に妹さんとやった二重奏を見ていたのだという。「ハイ、（練習に）伺わせていただきます」と即答。以来二十五年、ヴァイオリンと向き合う日々が続いている。

「練習で一〇〇%弾けても、



「ヴァイオリンは自分を追い立てるものでもあり、ヴァイオリンを通じて沢山のお友達もできました」（左が裕子さん＝佐久市「なんだ館」）

本番では六〇%くらいしか出来ないなので、練習で一三〇%までできればいいというのが私の理想。練習は裏切らないですから」

去年の大晦日、うれしいことがあった。帰省した娘さん二人とご主人（チェロ）と四人で初めて「カノン」を演奏したのだ。「出来はめちゃめちゃだったけど、やったー！ 通して合奏できたのね！ という感じでした。我が家の行事にしていきたいなと思っています」

いまは休んでいるが、絵本の読み聞かせの演奏も再開したいという。

「ここまでヴァイオリンを続けてこられたのも、子どもが小さいとき、『（練習に）行っておいで』と言ってくれた主人や主人の母のおかげだと思っています。ヴァイオリンを習わせてくれた母にも本当に感謝しています」